

【事務事業調書】

事務事業名	予防接種事業費	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-04-01-02-003-01-01-〇
担当部課	住民生活部健康福祉課	担当係長	健康づくり係 田中 圭子
		事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<p>H23 事後評価 麻しん風しんの混合ワクチンの接種率は、1期99.3%、2期99.3%、3期99.6%4期95.2%であり、いずれの時期でも国の実績目標である95%を上回ることができました。接種率は県内でも上位となっています。定期的な個別勧奨と3期における学校との協力による勧奨が成果を上げました。他の予防接種についても定期的な勧奨により、接種していない児はごくわずかです。22年度から学校での集団接種から個別接種に切り替えた2種混合ワクチンについては95%の接種率となっています。</p> <p>H25 事前評価 麻しん風しん混合ワクチンにおいては、3期・4期の接種は終了となり、1期・2期のみの接種となります。引き続き95%以上の接種率を目指します。法定外として実施していた子宮頸がん予防ワクチン・ヒパワクチン・小児肺炎球菌ワクチンが定期化となります。24年度の半ばからポリオの予防接種が不活化ワクチンとなり、単独ワクチン、三種混合に混合され4種混合など新たなワクチンも始まっています。定期予防接種の種類も増え煩雑化してきています。赤ちゃん訪問や健診等において接種について保護者へ周知をしていきます。2種混合ワクチンについては6年生で実施していますが、接種についての理解が十分でなく、2度3度と勧奨してやっと接種率を上げている状態です。学校とも協力し95%以上の接種率を維持していきます。今後新たな予防接種の定期化が検討されていますので、国の動向について情報収集を行います。</p>	<p>個人あるいは集団の感染症に感染することを予防することができ、重症な後遺症や死亡を防ぐことができます。予防接種費用の全部または一部を公的補助とすることにより、予防接種を受けやすい環境となり、接種者が増え予防効果をあげることができます。</p>
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
麻しん風しんの混合ワクチン	95%		1期、2期の予防接種接種率を95%以上とする。国の目標接種率

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 賃金	1,274	看護師 予防接種指導、通知、データ管理等@8,490×150日
2 消耗品	56	予防接種ガイド@75×400冊 予防接種通知用紙など
3 印刷製本費	479	予防接種予診票(BCG、4種混合、MR、日本脳炎、インフルエンザ等)
4 医薬材料費	18	感染症発生時の消毒薬等
5 委託料	79,000	4種混合10,500円、3種混合5,250円 日本脳炎7,250円 MR1期11,550円 MR2期 10,500円 BCG6,300円 2種混合5,250円 子宮頸がんワクチン16,000円 ヒパワクチン7,500円 小児肺炎球菌ワクチン10,000円 不活化ポリオワクチン@9,450円 高齢者インフルエンザワクチン3,200円(生活保護受給者4,200円)高齢者肺炎球菌ワクチン3,500円延べ12,000件
6 扶助費	4,530	上記予防接種の委託医療機関外で接種費助成 延べ700件
7 通信運搬費	130	MR、子宮頸がん、2種混合通知900通 未接種者勧奨通知500通 MR予防接種済証通知300通 転入者用予防接種確認通知200通
8		
	85,487	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	85,487		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	85,487		

※子宮頸がんワクチン、ヒパワクチン、肺炎球菌ワクチンが定期の予防接種となったため補助金は24年度で終了。